

## 金属第 54 回・鉄鋼第 57 回中国四国支部講演大会 講演・参加募集

【主催】 日本金属学会・日本鉄鋼協会中国四国支部

【日時】 2014 年 8 月 21 日（木）9:00 ～ 22 日（金）14:40

【場所】 徳島大学工学部（常三島キャンパス） 〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町 2-1

【日程】 8 月 21 日（受付 8:30～）

研究発表（工学部共通講義棟 K201, K202, K206） 9:00-12:00, 13:00-17:00

支部委員会（工学部機械工学科棟 M310） 12:00-13:00

懇親会（大学生協第一食堂） 18:00-20:00

8 月 22 日

記念講演会（工学部共通講義棟 K206）

9:00～10:30 本多光太郎記念講演

10:40～12:10 湯川記念講演

13:10～14:40 湯川記念講演

【講演申込要領】 (1)金属学会関連・鉄鋼協会関連の別, (2)講演題目, (3)発表者氏名(登壇者に○印)と所属(学生, 院生の表記要), (4)登壇者の懇親会への参加の有無を明記の上, 下記の申込先へ E-mail で送付(メールの件名は, 「支部大会講演申込・所属(略称で)・氏名」としてください)。

【参加申込要領】 (1)参加者氏名と所属(学生, 院生の表記要), (2)懇親会への参加の有無を明記の上, 下記の申込先へ E-mail で送付(メールの件名は, 「支部大会参加申込・所属(略称で)・氏名」としてください)。なお, **講演申込をされた登壇者の方は**, この参加申込手続きは不要です。

【講演・参加申込締切】 **6 月 13 日（金）必着**

【発表方法】 発表 10 分, 質疑 5 分。各自の PC をお持ち下さい。

【講演内容】 材料の製造, 応用, 材質, 物性等に関する研究

【講演概要】 A4 用紙 1 枚(本紙に添付のフォーマットを利用してください。また, フォーマット中の「3. 提出方法」に従って pdf ファイルに変換して E-mail で送付ください。)

【概要締切】 **7 月 16 日（水）必着**

【参加費】 一般: 1000 円, 学生 500 円

【懇親会費】 一般: 4000 円, 学生 2000 円

【講演申込・参加申込・概要送付・問合先】

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町 2-1

徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部(工学部機械工学科)

岡田 達也

Tel: 088-656-7362(直通), Fax: 088-656-9082(機械事務室)

E-mail: taikai@me.tokushima-u.ac.jp(注: 支部大会用の特設メールアドレスです。)

(XX) **講演題目 (MS-P ゴシック: 14 ポイント, ボールド) 日本語と英語の併記**  
**Title in English (Times New Roman: 14 points and bold face)**

——(8ポイント 1行改行)——

金属 太郎<sup>1</sup>, <sup>○</sup>鉄鋼 太郎<sup>2</sup>, 中国 花子<sup>1</sup>, 四国 花子<sup>3</sup>, 岡山 県太郎<sup>1</sup> (12 ポイント)  
Taro Kinzoku<sup>1</sup>, <sup>○</sup>Taro Tekko<sup>2</sup>, Hanako Chugoku<sup>1</sup>, Hanako Shikoku<sup>3</sup>, Kentaro Okayama<sup>2</sup>

(11points)

<sup>1</sup>岡山理大・院工, <sup>2</sup>岡山大・院生, <sup>3</sup>広島大・工, <sup>4</sup>山口大・工 (MS 明朝 11 ポイント)

——(11ポイント 1行改行)——

1. 用紙・余白など

ここでは、概要の作成方法について説明します。

用紙のサイズはA4としてください。左上の(XX)には、プログラム決定後の講演番号を(A01)のように入れて下さい。余白として、左右上に20 mm, 下に25 mmを設定してください。また、ヘッダーとフッターの領域には、何も書き込まないでください。

2. フォントなど

講演題目は、日本語と英語で併記してください。発表者は、日本字表記 (MS-明朝 12 ポイント) と英字表記 (Times New Roman 11 ポイント) の両方を示し、登壇者の前に上付きの白丸を付けてください。所属は、発表者と上付き番号で対応付け、フォントには MS-明朝の 11 ポイントを使用し、略式表示で書いて下さい。学生は「・学生」、大学院生は「・院生」と付記して下さい。

本文は、日本字に明朝体 (MS 明朝) の 10.5 ポイントから 12 ポイントの範囲のフォントを使い、英数字には Times New Roman の 10.5 ポイントから 12 ポイントの範囲のフォントを使ってください。また見出しは太字としてください。目的、実験方法、結果と考察、結果、考察、結論、まとめ等の項目の分け方は、執筆者の判断に任せます。また、英語で本文を書かれても結構ですが、題目など日本語との併記が求められている箇所は、それに従ってください。その場合、申込の講演題目等が英語ならば、英語表記を先に書いて下さい。

図の説明は英語で、フォントは Times New Roman の 10 ポイントとしてください。表自体の形式は自由ですが、キャプションは Fig. と同様 Table 1 などとし、書式も同じにして下さい。

参考文献がある場合は、本文中で [1], [1,2], [1-4] のように示し、文末の例に従って書いて下さい。

3. 提出方法

PDF 形式の原稿のみを受付けします。PDF 形式にしたファイルのサイズは 2MB 以下を目安としてください。カラー印刷は致しません。PDF 形式ファイルの作成方法については、日本鉄鋼協会または日本金属学会のHPの記載を御参考ください。ファイル名は「支部大会概要・所属 (略式で)・登壇者氏名.pdf」として下さい。送信の際、Subject (件名) は「支部大会概要・所属 (略式で)・送信者氏名」を必ず記してください。メールの本文には、氏名、所属、連絡先 (電話番号)、連絡事項 (連報希望順) 等をご記入ください。

4. 締切など

概要は **7月16日(水)必着** です。

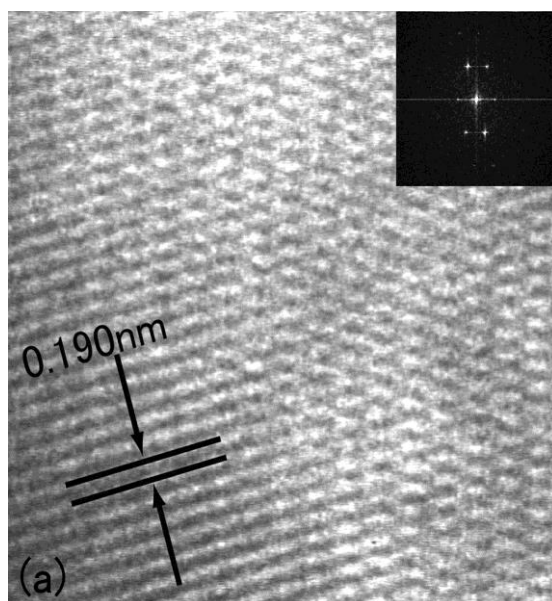
送付先は taikai@me.tokushima-u.ac.jp です。

製本の都合上、締切厳守のほど宜しくお願いいたします。

参考文献

[1] T. Okayama and H. Yamaguchi: J. App. Mechanics, 54 (2011) 1041.

[2] W. W. World et al: 'World Science' ed. by J. Smith, HU Academic Press, Okayama (2011) p.503.



**Fig. 1.** Use Times New Roman 10 points font. This text box must make a group with the above figure. Letters in the figure should be large enough to be easily understood by the readers. Please use SI units for the data.

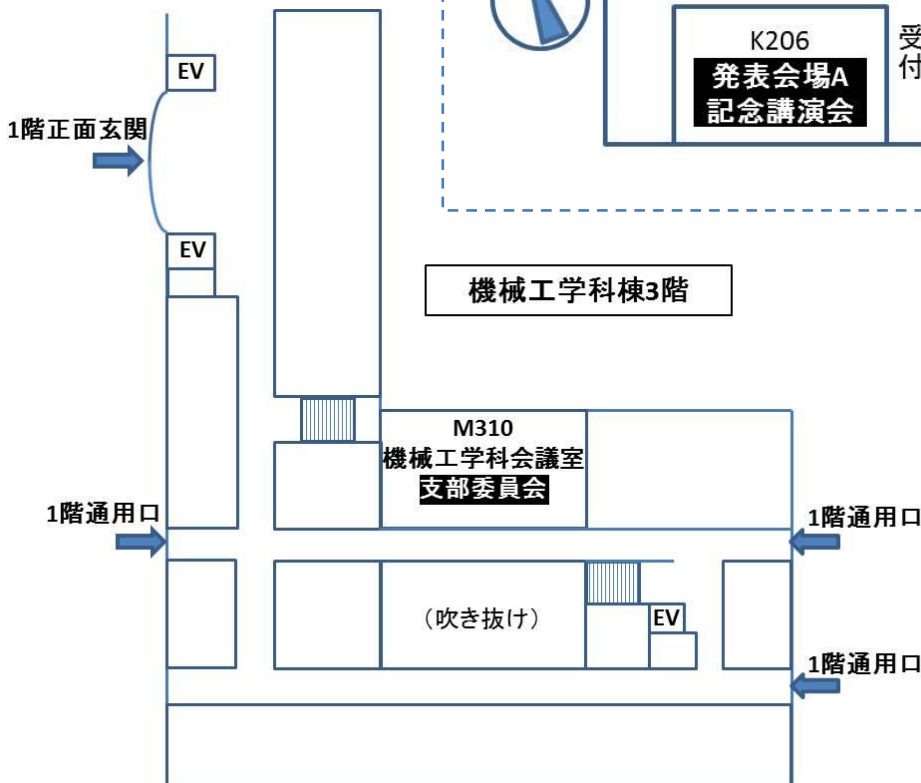
金属第54回・鉄鋼第57回中国四国支部講演大会 会場全体図



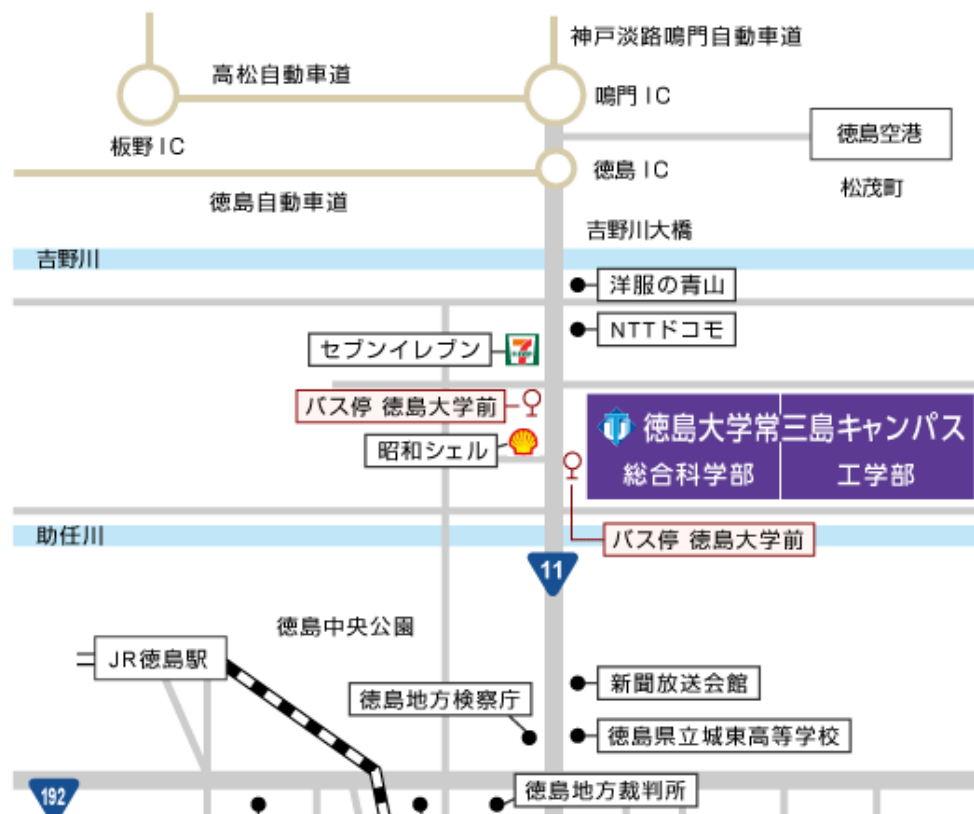
工学部共通講義棟2階



機械工学科棟3階



金属第 54 回・鉄鋼第 57 回 中国四国支部講演大会 会場所在地（広域図）



徳島大学への交通アクセス

「徳島阿波おどり空港」から→リムジンバスで「徳島大学前」下車（空港～大学：約 25 分）

「JR 徳島駅」から→ 徳島市営バス

のりば	路線番号	行先	備考
5	なし	循環バス（左回り）	助任橋（すけとうばし） 下車 徒歩約 5 分
	6	島田石橋	
6	3	商業高校，中央市場	
7	2	吉野川橋	
	7	富吉団地	

※助任橋（すけとうばし）バス停は国道 11 号線と平行（一筋西側）な旧道沿いにあります。

タクシー：第一交通タクシー（営業所が大学至近）088-654-8811